

アジェンダ21すいた 会議記録表

作成者：南方

会議名	幹事会
日時	平成28年8月17日（水） 15：30～17：30
場所	吹田市役所 高層棟2階 環境部会議室
出席者(敬称略)	幹 事：三輪信哉、水川晶子、安本修、池淵佐知子、喜田久美子、福井一彦、荒堀尚、佐藤享、富田卓己 事務局：石井、南方、小寺
欠席者(敬称略)	幹 事：小田信子
議事次第	1 吹田市総合計画審議会委員の推薦について 別紙1 2 すいた環境教育フェスタへの出展について 別紙2 3 地球温暖化問題プロジェクト「すいた地球温暖化防止実践デー」について 4 「CO2ダイエット学校版」プロジェクトについて 5 前回継続審議・検討課題 6 報告 部会、団体、事務局より報告
配布資料	1 吹田市総合計画審議会委員の推薦について（依頼）別紙1 2 すいた環境教育フェスタへの出展について 別紙2 3 交通費支給基準 別紙3 4 アジェンダ21すいたHP原稿 5 おおさかエコムービー&環境壁紙コレクション （豊かな環境づくり大阪府民会議主催事業）チラシ
議事概要	<p>【1 吹田市総合計画審議会委員の推薦について】</p> <p>◇委員は、寺西信昭さん（アジェンダ21すいた自然部会会員）に決定した。 第1回目会議日時は、平成28年10月3日（土）19：00～21：00である。</p> <p>【2 すいた環境教育フェスタへの出展について】</p> <p>◇アジェンダ21すいたは、今年度も参加することが決定した。 運営委員は、水川晶子さんとなり、第1回目の運営委員会（平成28年9月27日（火）10：00から）に出席していただくことになった。</p> <p>【3 地球温暖化問題プロジェクト「すいた地球温暖化防止実践デー」について】</p> <p>■企画会議のメンバーについて</p> <p>◇メンバーの人数は、6名～8名程度で、「しなやかな発想のある人」や「若い世代の人」になってほしいとの意見が出た。 ◇本幹事会では、馬場議員（エネルギー部会）、池淵議員（エコセンメンバー）、事</p>

事務局がメンバーとなることが決定した。

◇メンバーの候補として、いくつか名前が挙がった。

リコー株式会社（事業者）、エコサポすいた修了者、学生など。

学生は、本プロジェクトガンバ大阪ハーフタイムの企画委員とは別に、エキスポシティ光の広場のチームとして、学生を2名程度選出してくれないかと事務局に要請があった。

◇企画会議の第1回目を8月中に実施することになった。下記日程のなかで、事務局が調整することになった。

「8/19（金）夜、8/22（月）全日、8/23（火）午後、8/25（木）夜、8/31（水）全日」

⇒後日、日程調整後、8/22（月）開催に決定。

【4 「CO2ダイエット学校版」プロジェクトについて】

■進捗状況についての報告

◇アンケートで良回答のあった学校、吹田第二小、千里たけみ小、第六中に事務局より連絡をしたところ、夏休みのため、いずれも担当教諭不在。8月下旬に再度連絡予定。

【5 前回継続審議・検討課題】

■収入の確保→リコー株式会社の助成金への応募を検討してはどうか。

◇福井さん（エネルギー部会）が、リコー株式会社に、アジェンダ21すいたが助成金を受けて良いのか確認することとなった。

◇事務局も、市として、助成金を受ける団体に、負担金を支出しても問題ないかどうか確認することになった。

■各部会活動等に係る交通費や施設入場料の支出について

◇別紙3を参照しながら、事務局が会則の素案を作成してきたため、説明を行ったところ、再度、他団体（NPO法人すいた市民環境会議、NPO法人すいた環境学習協会、公益財団法人千里リサイクルプラザ市民研究所）の規則を参考にしながら作成し直すことになった。

また、市内の交通費も支給できるようにしてほしいという意見が出た。関東方面などの遠方への交通費も支給されるのか質問があり、事務局は、本規則では支給対象になると返答した。

■会員の増員（組織拡充）について

◇今年度は、事業者と連携を深め会員の増員を図りたいと提案があった。事業者を取り込むために、アジェンダ21すいたに対する事業者のニーズを把握する必要があると意見が出た。

	<p>⇒現在、団体会員を対象に、アンケートを取る方向性に決まった。調査方法などについては、今後検討予定。</p> <p>◇その他、下記のような提案もあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者向けの期間限定プロジェクト（ワークショップなど）を実施するのはどうか。 ・事業者が実質的なメリットを享受できるよう、アジェンダ21すいたの広報誌『ニュースレター』に、広告代わりとして事業者の名前を掲載するなどしてはどうか。 <p>■市内の「環境教育」実施団体の連携を図るため、交流会をアジェンダ主催で開催する。</p> <p>◇吹田市資源リサイクルセンター、吹田市自然体験交流センター、NPO法人すいた環境学習協会など……。交流会の開催趣旨、内容、時期については、要検討。</p> <p>⇒すいた環境教育フェスタ（平成29年2月4日（土））の前日、会場設営の準備後に、会場の一室でテーブルを並べ、交流会を開く案があがった。交流会の目的は、「出展団体がお互いの宣伝をすること」及び、「情報交換をすること」にあるとされた。</p> <p>■役員選出方法の明確化について</p> <p>◇会則に、選出方法について明記することとなった。</p> <p>他団体（NPO法人すいた市民環境会議、NPO法人すいた環境学習協会、吹田市資源リサイクルセンター）の会則を参考に、事務局が素案を作成することになった。</p> <p>【6 報告 部会、団体、事務局より報告】</p> <p>■ホームページの活用について（事務局）</p> <p>◇事務局より、部会別活動紹介のページをさらに有効活用するために、新しい情報を掲載していく旨が提案された。事務局が作成した原稿案をお渡しし、後日、各部会が原稿案の内容で掲載して良いか返答することとなった。</p> <p>■市立博物館における「廃油を使ったエコ・キャンドル作り」（7/30実施）の開催報告</p> <p>◇資源部会幹事の水川晶子さんから、30名の定員を超える募集があり、31名で開催したほど人気の企画であったと報告があった。本講座は、小学生対象の講座であるが、今後の課題として、親子一緒に作ってもらう講座にした方が良いのではないかという意見が出た。</p> <p>■おおさかエコムービー&環境壁紙コレクション チラシ（事務局）</p> <p>◇今後、良いムービー作品は、大阪府内の地下鉄などで放映する可能性もあるため、積極的に応募してほしいと案内があった。</p>
<p>次回の日程</p>	<p>平成28年9月23日（金）16：00～ 環境政策室会議室</p>

